

第6号様式(第8章関係)

令和6年12月17日

(あて先) 静岡県知事 様

主たる事務所の所在地 静岡県磐田市宮之一色817番地

医療法人の名称 医療法人 社団 豊和会

代表者の氏名 理事長 日野 和雄

医療法人事業報告等届出書

令和5年10月1日から令和6年9月30日までの決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

添付書類(該当する様式の□を塗りつぶしてください。)

- | | |
|---------------------------|---------|
| 1 事業報告書 | ■ 様式1 |
| 2 財産目録 | ■ 様式2 |
| 3 貸借対照表 | |
| (1) 病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人 | □ 様式3-1 |
| (2) 診療所のみを開設する医療法人 | ■ 様式3-2 |
| 4 損益計算書 | |
| (1) 病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人 | □ 様式4-1 |
| (2) 診療所のみを開設する医療法人 | ■ 様式4-2 |
| 5 関係事業者との取引の状況に関する報告書 | □ 様式5 |
| 6 監事監査報告書 | ■ 様式6 |

- (注) 1 提出部数: 1部
2 代理人による届出の場合は、代理人の住所、氏名及び電話番号を記載してください。

浜松市中央区鴨江2丁目7番30号
鈴木教史税理士事務所
053-452-5008



〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和5年10月1日 至 令和6年9月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 社団 豊和会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県磐田市宮之一色817番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成3年10月18日

(4) 設立登記年月日 平成3年11月 1日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	日野 和雄	日野産婦人科歯科医院 監理者
理 事	日野 幸子	
同	嶋村 徳朗	
同		
同		
同		
同		
監 事	嶋村 圭悟	
同		
評 議 員		
同		
同		

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院	該当なし			一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所	日野産婦人 科歯科医院 【浜松市か ら指定管理 者として指 定を受けて 管理】	2 2 1 6 6 1 0 1 9 2	静岡県磐田市宮之一 色 8 1 7 番地	一般病床 0 床 療養病床 0 床 [医療保険 0 床] [介護保険 0 床]
介護老人 保健施設	該当なし			入所定員 名 通所定員 名
介護医療院	該当なし			入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		
該当なし		

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		
該当なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年11月29日 第32期 決算の決定

令和6年9月26日 第34期 事業計画及び収支予算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

- (9) その他

様式 2

法人名 医療法人 社団 豊和会
所在地 静岡県磐田市宮之一色 8 1 7 番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 6 年 9 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額 410,450 千円
2. 負 債 額 2,974 千円
3. 純 資 産 額 407,476 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	103,984
B 固 定 資 産	306,466
C 資 産 合 計 (A + B)	410,450
D 負 債 合 計	2,974
E 純 資 産 (C - D)	407,476 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人 社団 豊和会
所在地 静岡県磐田市宮之一色 8 1 7 番地

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 9 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	103,984	I 流 動 負 債	2,974
II 固 定 資 産	306,466	II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	26,401	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	269	負 債 合 計	2,974
3 そ の 他 の 資 産	279,796	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 資 本 金	14,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	393,476
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	407,476
資 産 合 計	410,450	負 債 ・ 純 資 産 合 計	410,450

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4-2

法人名 医療法人 社団 豊和会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県磐田市宮之一色 8 1 7 番地

損 益 計 算 書

(自 令和 5 年 10 月 1 日 至 令和 6 年 9 月 30 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	64,791
2 事業費用	60,232
本来業務事業利益	4,559
事業利益	4,559
II 事業外収益	11,509
III 事業外費用	
経常利益	16,068
IV 特別利益	10,139
V 特別損失	26,835
税引前当期純損失等	△ 628
法人税	1,805
当期純損失	△ 2,433 ✓

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 社団 豊和会
理事長 日野和雄 殿

私は、医療法人 社団 豊和会の第33期（令和5年10月1日から令和6年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年11月27日

医療法人 社団 豊和会
監事 嶋村 圭悟

